

# 迎春

あけましておめでとうございます。  
本年も「広報とき」をよろしくお願ひします。  
皆さんは今年をどんな年にしたいとお考えですか。  
皆さんにとって今年が一層の飛躍の年となるよう、  
いろいろなことにチャレンジしてみませんか。  
今年一年が、皆さんにとって良い年となりますように。



バーデンパークSOGIの完成予想図



二〇〇六年 年頭所感

## 時代の転換点を迎えて想うこと

土岐市長 塚本 保夫



あけましておめでとうございます。  
市民各位には、新しい気持ちで新年を  
お迎えのことと存じます。

昨年は、愛・地球博の開催、中部国際  
空港の開港、東海環状自動車道東部区  
間の開通、土岐プレミアム・アウトレッ  
トの開店など、中部圏でのビックプロジ  
ェクトの完成が相次ぎ、新しい時代への  
発展基盤が着実に進展いたしました。

こうした中で、時代は大きな転換点  
を迎えようとしております。

急速に進む少子・高齢化の世相は、現  
在の我が国の人口約一億二千七百万人を  
ピークとして、史上初の本格的な人口減  
少時代に突入しようとしております。

こうした時代を背景として、これから  
は量的拡大から質的充実へ、郊外拡張か  
ら中心市街地回帰へ、そして郊外の緑地  
や農地を保全する方向が重要視され、  
温泉利用やグリーンツーリズムに対す  
る関心が高まるものと考えられます。

本市では、過去四次にわたって総合計  
画を策定し、着実に行政運営を展開  
してきました。

教育・文化、保健・医療・福祉、産業・  
観光、環境、防火・防災、道路・公園、

上・下水道整備など、健全財政をベース  
に行政運営が順調に進ちよくしてまいり  
ましたのも、ひとえに市民各位の温かい  
ご理解ご協力と、市議会をはじめ関係各  
機関の皆様の実績なご指導のたまものと、  
心から深く感謝いたしております。

そして本年は、第五次土岐市総合計  
画のスタートの年であります。

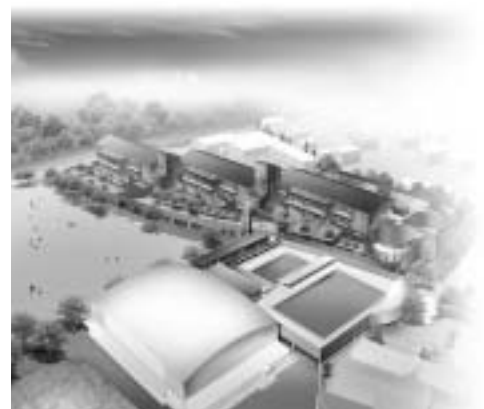
計画策定に当たりましては、市民各  
位のご意向を踏まえ、総合計画審議会  
で熱心な審議を重ねられ、市議会の議決  
を経て、今後十年間の基本構想が出来  
上がりました。

グローバル経済の下、産業構造の高度  
複合化を進め、希望の持てる若年雇用の  
場を拡大し、成熟した社会の持続可能  
性を追及することが、重要な政策課題で  
あります。

特に、史上初の人口減少社会の到来を  
目前にした中で、総合計画であります  
ことは、特筆すべきことであります。

「小泉構造改革」が急速に進む中で、  
公共サービスも『官から民へ』『地方で  
できることは地方で』ということで、経済  
効率や地方分権が真剣に探求されてお  
ります。





泉小学校全面改築の完成予想図

「市場化テスト」といわれる苛烈な公共サービスの官民競争も検討されておりますが、行政の安定性と持続性のためには、十分な検証が必要であると考えております。

四月からの新しい年度は、泉小学校の全面改築の完成と、濃南地域活性化の

拠点となる『美容と健康の殿堂「バーデパークSOGI」』のオープン、土岐市駅周辺の市街地再生のための新土岐津線の一部完成で幕が開きます。  
皆様のご健勝とご清福をお祈りし、年頭のご挨拶いたします。

## 二〇〇六年 年頭所感 豊かで潤いのある土岐市を目指して

土岐市議会議長 柴田 正廣



新年あけましておめでとうございます。  
市民の皆様には、お健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、世界的にはロンドンの同時多発テロやイラクでの自爆テロ、アメリカ南部でのハリケーンやパキスタン地震などにより、尊い人命が失われました。国内においても、JR福知山線での脱線事故により、多くの人命が失われるなどの暗い話題が多い中、野口聡一さんが乗ったスペースシャトルの打ち上げや愛知万博の成功、中部国際空港の開港など、人々に希望と夢を与える出来事も多くあった年でした。

本市においては、昨年は市制五十周年の節目の年であり、東海環状自動車道の開通、土岐プラズマ・リサーチパークの

街開き、土岐プレミアム・アウトレットのオープンなど、新しい時代の幕開けの年となり、さらなる飛躍を期待する一方、アスベストやフェロシルトなどの環境問題が発生しました。

本年は、四月に市民の健康増進や地域の活性化のために、土岐市初の指定管理者制度による、土岐市温泉活用型健康増進施設「バーデンパークSOGI」がオープンいたします。

本市では誰もが来てよかった、住んでよかったと思われるようなまちを目指し、前進するために、平成二十七年年度を目標とする第五次土岐市総合計画が策定され、今年はその初年度に当たり、非常に大切な年であります。土岐市の豊かな自然の象徴である緑と、土岐市の基幹産

業である美濃焼の伝統を守り、伝統と先端技術を両輪とした活力あるまちづくりを進め、少子高齢化に向けて、豊かな潤い、安らかさやゆとりを実感できる土岐市を求めて、市民の皆様とともに助け合って築きあげていかなければならないと存じます。

また、構造改革が加速され、少子高齢化・年金・増税・社会保障問題、地方への税源移譲など、多くの問題がまだまだ山積している現在、市議会としましても、議員の費用弁償の廃止に続く行政改革、少子高齢化時代に対応した地域福祉の向上、医療の充実や豊かな心を育むための教育環境の充実、環境整備や都市基盤の整備など、多様な市民ニーズに対応すべく、全力で取り組んでいく所存です。

どうか、市民の皆様には、市議会に對しまして、より一層のご理解とご協力をお願いし、ご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



## 今年、年男年女になられる皆さんに聞きました。今年の抱負は…



### 私らしく、 笑顔で…

曾我和美さん  
(妻木町)35歳



看護師になって、今年で15年。昨年5月には消化器内視鏡技師の資格を取得し、忙しくても充実した日々を過ごしています。今年も、研修会や医学講座へ積極的に参加し、専門知識を深め、よりよい看護の提供に努めていきたいと思います。

私が私らしく、笑顔で仕事ができるのは、私を理解し、協力してくれる家族のおかげです。家族への感謝の気持ちを忘れず、みんなが一年健康で暮らせるよう祈っています。



### 毎日楽しく 全速力で…

土井辰馬さん  
(泉町)23歳



現在、多治見市の平和中学校で卓球部のコーチをしています。今年で3年目になります。毎週土・日の練習や試合であちこちへ行ったりと大変ですが、生徒はみんないい子ばかりで、つらいと感じたこともなくとても楽しくやっています。

仕事で疲れても、休みの日のコーチなど、寝る間もなく走り回っている今の生活が好きです。今年もけがや病気をせず、毎日楽しく全速力で走っていきたいと思います。



### 還暦を迎えて

酒井忠造さん  
(泉町)59歳



干支は60年でちょうど一回り、私にとって、生まれ直すおめでたい年、還暦です。

生まれ直す私の決意を述べさせていただきます。第1に、「耳順がう、」人の言葉を素直に聞くことができるように努力したい。第2に、「生きるとは愛すること」甘えを反省、妻にはさらなる愛を誓いたい。第3に、「優しくなければ生きる資格なし」人に優しくあること。第4に、「スロー」な生活を送り、自然の摂理を心で感じたい。第5に、「自灯明」自分のよりどころは自分である。



### 一市民として 何か社会貢献を

高橋まよ子さん  
(土岐津町)47歳



子育てが、ようやく一段落しました。

自分の時間が持てるようになり、まだ十分に体力のある今のうちに、できる限りいろいろなことにチャレンジしてみたいと思います。

現在、ボランティアでお年寄りの方と一緒に歌を歌ったり、塗り絵などをしていますが、今年は手話に挑戦したいと考えています。

生まれ育ったこの土岐市に、一市民として何か社会貢献することを見つけることができたらと思います。





## 今年はボクの出番だ



白山神社の大狛犬

江戸時代の享和元年（1801）に作られました。ほかに例を見ないほど大きな陶製の狛犬です。市の有形文化財に指定されています。



犬形の水<sup>すいてき</sup>滴

水滴は、墨を磨る前に、硯<sup>すずり</sup>に水を注ぐための文房具です。江戸時代の中ごろに、市内の各窯で作られました。愛くるしい表情が印象的です。

ボクたち犬は、ずっと昔から人間と仲良く暮らしてきました。何千年も昔、縄文時代の人とボクたちは協力して、猪や鹿の狩りをしました。でも、今みたいに、たくさんの人と一緒に暮らすようになったのは、明治時代以降といわれています。それまでは、猟犬みたいにお仕事をする仲間を除けば、ペットとして飼われる犬は少なかったんだって。

ボクたち犬と、人間が仲良しだったことを物語るものがあります。それはボクたちをモデルにした焼き物です。縄文時代の人も、古墳時代の人もボクたちの形をユーモアたっぷりに粘土で表現してくれ

ました。

室町時代になると、人間たちは焼き物で狛犬を作り、願いを込めて神社に奉納するようになります。

ボクたちの友達、狛犬は、番犬みたいに神様へ邪悪なものが近づかないよう、お守りしています。ボクたちが暮らしている土岐市では、ずっと昔から焼き物がたくさん作られてきました。だから、今でも焼き物の狛犬が、市内に幾つか伝わっているんだって。

ワンワン!!



白山神社の狛犬

江戸時代の安永7年（1778）に作られました。泉町久房に住んでいた焼き物づくりの名人、東理藤治が製作しました。市の有形文化財に指定されています。



旧年中はお世話になりました。また、お会いしましょう。コケッコ!

